



施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



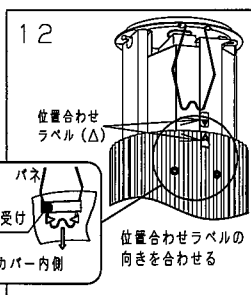
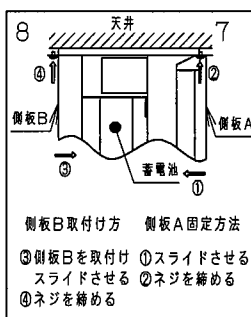
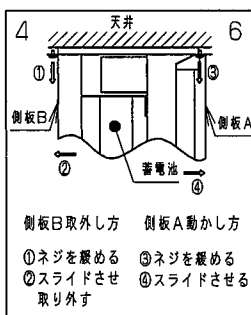
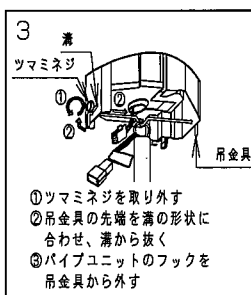
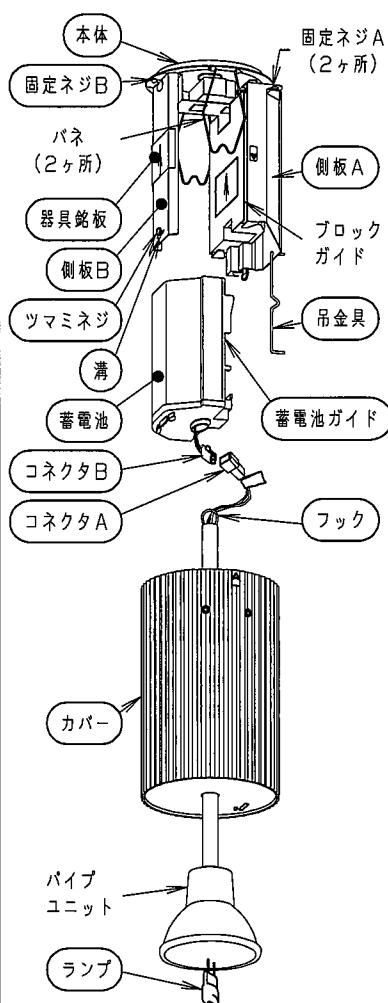
警告

●施工は、施工説明にしたがい確実に行う。施工に不備があると落下の原因となります。

電池交換方法

電池交換時、側板Bも交換が必要です。
同梱されている金具（新しい側板B）に
必要事項をチェックの上、同時に交換してください。

（器具に付いている蓄電池がFK690A、FK697Aの場合は）
側板Bの交換は不要です。蓄電池のみ交換してください。
また、電池交換該年度の電池交換年マークを設置年マークの近傍に
必ず貼ってください。



1. カバーを取り外す
 - ・カバーを均等な力で下方に引っ張ってください
2. コネクタAとコネクタBの接続を解除する
3. パイプユニットを吊金具から取り外す
 - ① ツマミネジを取り外す
取り外したツマミネジは電池交換方法10で再利用します
 - ② 吊金具の先端を溝の形状に合わせて吊金具を溝から抜く
パイプユニットが落下する可能性がありますので
パイプユニットを押さえて行ってください
 - ③ パイプユニットのフックを吊金具から外す
4. 側板Bを取り外す
 - ① 固定ネジBを緩める
 - ② 側板Bをスライドさせ、取り外す
5. 製造年・評定番号を記録する
 - ・既設器具の製造年、評定番号を確認し、
新しい側板Bのラベルにチェックをいれる
（詳細は裏面を参照ください）
6. 側板Aを動かし、蓄電池を取り外す
 - ③ 固定ネジA（2ヶ所）を緩める
 - ④ 側板Aをスライドさせる
蓄電池が落下する可能性がありますので
蓄電池を押さえて行ってください
・蓄電池を下方に引っ張る
7. 新しい蓄電池を取り付け、側板Aを固定する
 - ・蓄電池ガイドをブロックガイドに沿わせ確実に奥まで押込む
蓄電池が落下する可能性がありますので
蓄電池を押さえて行ってください
接続が不完全の場合、非常時点灯しません
 - ① 側板Aを蓄電池側にスライドさせる
 - ② 固定ネジA（2ヶ所）を締め付ける
8. 新しい側板Bを取り付ける
 - ③ 新しい側板Bをネジに通して引っ掛け、
蓄電池側にスライドさせる
 - ④ 固定ネジBを締め付ける
9. パイプユニットをカバーに通す
10. パイプユニットを吊る
 - ① パイプユニットのフックを吊金具に通す
 - ② 吊金具の先端を溝の形状に合わせて吊金具を溝に押し込み、
パイプユニットを吊る
 - ③ ツマミネジを締め付ける（吊金具抜け防止用）
電池交換方法3で取り外したツマミネジをご使用ください
取付けが不完全の場合、器具落下の原因となります
11. コネクタAとコネクタBを確実に接続する
接続が不完全の場合、非常時点灯しません
12. カバーを取付ける
 - ・パネ（2ヶ所）をパネ受けに確実に挿入する
取付けが不完全の場合、器具落下の原因となります

電池交換方法（続き）

製造年・評定番号のチェックについて

器具の製造年・評定番号は、側板Bのラベル（器具銘板）で確認できます。
また、製造年によって器具銘板の記載方法が異なります。

左下図の ○・□ に示す、器具の製造年・評定番号を確認し、
右下図のように、器具の製造年・評定番号に合わせて、新しい側板Bのラベルにチェックをいれてください。

■製造年：器具銘板左側の ○ で囲んだ6桁の数字を確認してください。上2桁が西暦になります。
（例：990101⇒1999年製、000101⇒2000年製）

■評定番号：器具銘板下側の □ で囲んだ表記を確認してください。
<AS>の記載があれば「評定番号=BCJ防災2912」、
<LALH-02>の記載があれば「評定番号=LALH-02」になります。

※油性のペンでチェックをいれてください。

水性のペン、鉛筆などでチェックをいれた場合、チェックが消える原因となります。

<例>

電池：品番FK690A

器具：1997年製、評定番号BCJ防災2912の場合

1999年7月 ~	
1999年8月 ~ 2001年6月	
2001年7月 ~ 2001年11月	
2001年12月 ~ 2004年3月	
2004年4月 ~	

取扱説明書に従って該当欄に
チェック☑をいれてください

[製造年]

☐ 1995年製

☐ 1996年製

☐ 1997年製

☐ 1998年製

☐ 1999年製

☐ 2000年製

☐ 2001年製

☐ 2002年製

☐ 2003年製

☐ 2004年製

☐ 2005年製

[評定番号]

☐ BCJ防災2912

☐ LALH-02

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニックお客様ご相談センター 0120-878-365 (フリーダイヤル) 0120-878-236 (FAX)

N0712-030615 取説No. FK690A-T3